

日に日に秋の気配を感じるようになってきました。
 過ごしやすい季節になりましたが、急な気温の変化で、
 体調を崩さないように気をつけて下さい。



インフルエンザ予防接種のお知らせ

11月1日(火)よりインフルエンザの予防接種を始めます。(※予約制ではありません。)

対象者	金額
65歳以上の方	堺市在住の方 1回目 1000円
	堺市以外の方 1回目 3000円
	2回目 3000円
	13歳~65歳未満の方 1回目 3000円
	2回目 3000円
	3歳~13歳未満の方 1回目 3000円
	2回目 2500円
	3歳未満の方 1回目 3000円
	2回目 2000円

※1 診察の結果、予防接種が出来なかった場合、診察料がかかりますので、体調の良い日にお越しいただくことをお勧めします。

予防接種可能な日

	日程	時間
予防接種専用日	11月 5日(土) 10日(木) 26日(土) 12月 8日(木)	午後2時~4時
診察時間内※2	(木)、(土) の午前診	午前9時~12時
	(月)、(火)、(水)、(金)の午後診	午後6時~8時

※2 当院で現在、継続的な通院、投薬治療をされている方は、診察される日に、予防接種も出来ます。
 予防接種のみの方で、診察時間内に来られる場合、診察の方が優先となり、待ち時間が長くなる場合があります。なるべく、予防接種専用日にお越しいただくようお願い致します。

接種当日のお願い

問診票のご記入、検温(37.0℃以下)を済ませて、診察券、保険証などをお持ちの上お越し下さい。
 なお、風邪の症状(のどが痛い、鼻水が出ている)などひき始めの症状がある場合、接種を見合わせる場合があります。その場合、診察料がかかりますので体調の良い日にお越しください。

※インフルエンザについて

「インフルエンザ」とは、インフルエンザウィルスの感染によっておこる病気です。

主な症状として、高熱(38~40℃)、鼻水、のどの痛み、せきなどの呼吸器症状とともに、頭痛、筋肉痛、全身倦怠感など全身症状を伴います。普通のかぜと比べ、重症化しやすく、特に心臓病、慢性の肺疾患、糖尿病、腎臓病などの慢性疾患をお持ちの方は肺炎を併発したり、持病を悪化させてしまう恐れがあります。

予防するには、手洗い、うがいをこまめにする・外出時のマスクの着用・室内の温度、湿度を調節すると良いと言われていますが、最も効果的なのが、**予防接種**になります。

※インフルエンザの予防接種について Q&A

Q：今年のインフルエンザワクチンの種類は？

A：前シーズンと同じ、「新型ブタインフル」「季節型A香港型」「季節型B型」の3種類が混合されたものを使用します。

Q：接種は何回したほうが良いですか？

A：13歳未満の方は、2回接種、13歳以上の方は1回接種となります。

6歳未満の子供に対するワクチンの効果(有効率)は20~30%、6歳以上~13歳未満では50%と言われています。1回目の接種から3~4週間あけて2回目を接種することによって、個人差はありますが、効果が少しアップし、有効期間を長く持続することが出来ます。

Q：妊娠中、授乳中でも、接種はできますか？

A：インフルエンザワクチンは、不活化ワクチン(病原性をなくしたウィルスを使用)ですので、胎児、また母乳を介して子供さんに影響を与えることは稀ですが、ご心配なようでしたら現在かかられている産婦人科にてご相談下さい。

Q：他の予防接種もしたいのですが、間隔はどれくらい開ければ大丈夫ですか？

A：インフルエンザの予防接種を接種した日から1週間あけて、他の予防接種が出来ます。

また、これからインフルエンザの予防接種を受ける方は、生ワクチンを接種後4週間、不活化ワクチンを接種後1週間あけてから接種して下さい。

他の予防接種を控えている方で、どのワクチンから接種したらいいか

わからない方は、お気軽にスタッフまでご相談下さい。



※「RS ウィルス感染症」「マイコプラズマ感染症」にもご注意ください。

今、流行している感染症は、「RSウィルス感染症」「マイコプラズマ感染症」です。

「RSウィルス感染症」は、大人は発熱、鼻水、咳などかぜの症状で軽快しますが、乳幼児は肺炎などの呼吸器症状を引き起こす場合があります。

「マイコプラズマ感染症」は、乾いた咳がしつこく続くというのが特徴で、症状が悪化すると、38℃の高熱、激しい咳のため眠れない、胸や背中に痛みが出てしまうこともあります。

どちらも、あまり重症化しないため、かぜとして見過ごされてしまいがちですが、稀に、肺炎で入院を要したり、髄膜炎や心筋炎などの重篤な病気に進んでしまう場合もあります。

「微熱が1週間ほど続く」「咳だけがなかなか治らない」などの症状がある場合は、かぜと思って軽視せずかかりつけ医に相談するようにしましょう。